

<競技注意事項>

1. 招集は、完了時刻の10分前までに招集所に集合し、点呼を受けること。
2. 招集に遅れた者は、棄権として出場させない。
ナンバーは、胸・背部に確実につけること。ただし、跳躍競技は胸・背部のいずれかでもよい。トラック種目に出場する者は、競技者係から渡された腰ナンバーを必ず右腰後方につけること。
4. 競技用具は、棒高跳用ポールの他は会場備え付けのものを使用する。練習用としても用具を競技場内に持ち込んではいない。
5. トラック競技のスタート合図はイングリッシュコマンドを用い、不正出発（フライング）は、1回で失格とする。
6. 投てき練習は、危険防止のため競技開始前に審判の指示によって行う。
7. 練習場は補助グラウンドとする。ただし、投てきの練習を禁ずる。
8. 各種目の1位に賞状を授与する（記録会の部を除く）。
9. 記録証を必要とする者は、本部へ申し出ること。（記録証代100円）
10. 県外競技者は順位に入れない。
11. 予選を行う種目において、予選が不必要になった場合は、番組編成をやり直し、決勝の時刻に決勝を行う。
12. 競歩競技は、競技運営に支障をきたす場合は、競技を途中で打ち切ることがある。

<審判員の方々へお願い>

1. 審判員が手薄であります。審判員相互にご協力の程お願い申し上げます。
2. 主任の方は、競技終了後に小物等は器具庫へ返却するようご指示ください。